

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	給付金交付助成措置	原子力立地給付金交付事業	静岡県	1,581,701,105	1,581,701,105	

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	給付金交付助成措置	原子力立地給付金交付事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		静岡県		
交付金事業実施場所		御前崎市、牧之原市（旧相良町地区）、掛川市（旧大東町地区）、菊川市（旧小笠町地区）		
交付金事業の概要		<p>原子力発電施設等の設置及び運転の円滑化に係る地域の理解を促進するため、小売電気事業者等から電気の供給を受けている一般家庭、工場等に対して給付金を交付します。</p> <p>給付金の交付件数 電灯需要家：509,916口 電力需要家：3,534,924kW</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 静岡県の新ビジョン（総合計画）（平成30年度～令和9年度） 政策6 多彩なライフスタイルの提案 6-3 エネルギーの地産地消</p> <p>目標：浜岡原子力発電所周辺地域の一般家庭、企業等に給付金を交付することにより、地元福祉の向上や、原子力発電所周辺地域の理解促進及び企業誘致の支援を図ります。</p>		
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由		毎年度、当該市が給付金交付事業の実施を判断しているため。		

	成果目標	成果指標		単位	評価年度		
			成果実績				
			目標値				
			達成度	%			
交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定期理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	浜岡原子力発電所周辺地域の一般家庭、企業等に給付金を交付することにより、地元福祉の向上や、原子力発電所周辺地域の理解促進及び企業誘致の支援を図りました。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	給付金を交付した電灯需要家数及び契約電力をkWを単位として表した数による電力需要家数		活動実績	口・kW	504,240口 3,522,046kW	507,264口 3,531,541kW	509,916口 3,534,924kW
			活動見込	口・kW	504,540口 3,534,658kW	507,552口 3,540,487kW	510,264口 3,586,076kW
			達成度	%	99.9% 99.6%	99.9% 99.7%	99.9% 98.6%

交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
総事業費	1,579,338,761	1,584,489,738	1,581,701,105	総事業費：4,745,529,604
交付金充当額	1,579,338,761	1,584,489,738	1,581,701,105	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	1,579,338,761	1,584,489,738	1,581,701,105	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
給付金交付	補助	(一財)電源地域振興センター (東京都中央区日本橋)	1,581,701,105	
交付金事業の担当課室	静岡県エネルギー政策課			
交付金事業の評価課室	静岡県エネルギー政策課、御前崎市エネルギー政策課、牧之原市防災課、掛川市危機管理課、菊川市企画政策課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	スクールバス地名線購入事業	川根本町	15,900,000	15,900,000	総事業費 17,400,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	スクールバス地名線購入事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町
交付金事業実施場所		川根本町地名地内
交付金事業の概要		<p>スクールバス地名線購入 1台 車両購入 ※仕様 日野メルファ 45人乗り 2WD</p> <p>利用児童・生徒数の増加に対応するため、電源立地地域対策交付金を活用し、現行の29人定員の車両を45人定員の車両に入れ替えを行い、児童・生徒の安全・安心と円滑な学校運営の実現に努めていきます。</p>
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第2次川根本町総合計画（平成29年度～平成38年度） 基本計画 第3章 教育・文化分野 地域を支えるひとであふれるふるさと 1-1 学校教育 1-1-2 義務教育 目指すべき方向性：「個性に応じたきめ細かな教育による確かな学力と人間性を育てる小中学校教育の推進」 1-1-4 学習環境 目指すべき方向性：「快適な学習環境の整備」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠距離通学する児童・生徒のためのスクールバスを引き続き運行し、老朽化した車両の更新や新たな通学バス路線についての検討を進めていきます。 <p>目標： 遠距離通学児童生徒の通学手段確保率 100%（令和元年度） 町の責務である義務教育機会の確保のため、適切な時間帯による登下校が可能となる環境を整備します。</p>

事業開始年度	令和元年度		事業終了（予定）年度		令和元年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度
	遠距離通学児童生徒の通学手段確保率 100%	通学手段確保率：遠距離通学対象児童生徒÷遠距離通学対象児童のうち、スクールバス等の通学手段が確保されている児童生徒数×100	成果実績	%	100	
			目標値	%	100.0	
			達成度	%	100.0%	
	評価年度の設定理由					
	令和元年度購入のため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
	交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度
車両購入台数		活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	17,400,000					
交付金充当額	15,900,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	15,900,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
車両購入		指名競争入札		㈱カーサービスマツモト (川根本町)		17,400,000
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室				
交付金事業の評価課室		川根本町教育総務課教育総務室				

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化事業	深良用水通水350周年記念事業	裾野市	3,036,000	3,036,000	総事業費 3,289,200

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化事業	深良用水通水350周年記念事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		裾野市	
交付金事業実施場所		裾野市佐野	
交付金事業の概要		<p>深良用水通水350周年記念誌を市内学校、関係行政機関、関係団体へ配布するため2,000冊作成する。当該記念誌を電子書籍化し、一般に公開する。</p> <p>「世界かんがい施設遺産深良用水」の価値と郷土の魅力を理解する人材を育成するため、小学校の学習教材として活用できるよう、電源立地地域対策交付金を活用して記念誌を作成する。電子書籍として一般に公開し、裾野市の魅力を発信していく。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第4次裾野市総合計画後期基本計画（平成28年度～令和2年度） 施策の大綱2 成長するよろこびと地域のつながりで心の豊かさを育む「すその」 2-5文化の振興・保存 ・郷土の誇りである富士山や深良用水などについて学習する場の提供を図ります。 施策の大綱5 今ある魅力と資源を再発見し、未来へつなげる「すその」 5-5地域資源磨き・魅力発信の推進 ・市内の資源を発掘し、画像や映像などを用いて国内外に効果的に発信することで、裾野ファンを広げます。</p> <p>目標：市民意識調査において「住み続けたい」と答える市民の割合80%（令和2年度）</p>	
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度 令和元年度

事業期間の設定理由	単年度で事業が完了するため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度
	裾野市に住み続けたいと答える市民の割合 80%	裾野市に住み続けたいと回答した者÷裾野市内在住者意識調査(20歳以上男女無作為抽出1,000人)の回答者×100	成果実績	%		
			目標値	%		80
			達成度	%		0.0%
	評価年度の設定理由					
	事業実施年度の翌年度の意識調査結果を基にするため。(令和2年10月調査結果公表予定)					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	記念誌の配布部数	活動実績	冊	2,000		
		活動見込	冊	2,000		
		達成度		100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,289,000					
交付金充当額	3,036,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3,036,000					
交付金事業の契約の概要						

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
記念誌原稿執筆者・編集編集員報償費	委嘱	執筆者・編集委員4名	715,200
記念誌編集・印刷製本等業務委託	指名競争入札	文光堂印刷(株)	2,574,000
交付金事業の担当課室	裾野市行政課		
交付金事業の評価課室	裾野市行政課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、 維持補修又は維持運営等 措置	須走小学校給食用備品購入事業	小山町	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,838,400

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	須走小学校給食用備品購入事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		小山町
交付金事業実施場所		駿東郡小山町須走（須走小学校給食調理室）
交付金事業の概要	<p>以下の小学校における給食用設備（備品）の購入事業を実施し、給食調理室に設置しました。</p> <p>須走小学校： 食器洗浄機 WTR 2－5L 1台</p> <p>小山町では第4次小山町総合計画に則り、各学校の校内に給食の調理室があり児童・生徒への給食を実施しています。各調理室においては、日頃から衛生管理や食中毒の防止に努めているところですが、本交付金事業にて食器洗浄機を設置することにより、より安全な給食の提供と、給食調理員の作業効率を上げることを期待します。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p><小山町における政策・施策></p> <p>第4次小山町総合計画 後期基本計画（平成年度28～令和元年度）</p> <p>3－4 「生きる力を育む学校教育の充実」</p> <p>（4）信頼のある安心な学びの場の整備の推進</p> <p>③学校給食用食品の安全確保・衛生管理の徹底を図るとともに、地元の食材を取り入れながら、魅力ある学校給食を推進します。</p> <p>目標：整備対象中学校の給食調理員の作業時間短縮</p> <p>目標値：15.08時間/年（令和2年度）</p> <p>※（平成30年度の作業時間：226.25時間/年）－（令和2年度の作業時間：211.17時間/年）</p>	

事業開始年度	令和元年度		事業終了（予定）年度		令和元年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和2年度		
	整備対象小学校の給食調理員の作業時間短縮 15.08時間/年	平成30年度の給食調理員の作業時間 －令和2年度の給食調理員の作業時間	成果実績	時間/年			
			目標値	時間/年	15.08		
			達成度	%	0.0%		
	評価年度の設定理由						
	評価目標について、購入前と通年での中間の作業時間総計の比較ができるよう購入事業実施の翌年度としました。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	年度
	対象小学校における食器洗浄機の購入台数		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考			
総事業費	4,838,400						
交付金充当額	4,400,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
備品購入		指名競争入札		東静調理器(株)（三島市）		4,838,400	
交付金事業の担当課室	小山町 教育委員会 こども育成課						
交付金事業の評価課室	小山町 企画総務部 町長戦略課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	湯ヶ岡山田水路改修工事	東伊豆町	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,565,000
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	池の谷・閑蔵飲料水供給施設 取水施設整備工事	川根本町	2,940,000	2,940,000	総事業費 3,465,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	湯ヶ岡山田水路改修工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東伊豆町
交付金事業実施場所		東伊豆町白田
交付金事業の概要	<p>水路改修工事（自由勾配側溝工L=18.9m、舗装工A=19m²、路盤工A=19m²） 東伊豆町では住民の生活利便性・安全性を図るため、これまで道路改良工事や水路改修工事を実施してきました。特に水力発電所の所在する白田地区の要望を考慮し、電源立地地域対策交付金を活用して事業実施しています。平成27年度から事業実施している湯ヶ岡山田水路は開渠となっており、町道の道路幅員も狭いため、暗渠にすることで通行する車両等の安全性を確保します。また、水路を適切な断面に改修することにより、豪雨時に近隣住民の安全性を確保します。</p>	

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>【主要政策・施策】 第5次東伊豆町総合計画（平成24年度～令和3年度） 第2部 基本構想 第5節 土地利用構想 4 地区別土地利用 (5) 白田地区：道路や水路等の整備により、一層の住環境整備促進並びに海岸部と内陸部を円滑に結ぶ道路網の形成を図ります。</p> <p>第5次東伊豆町総合計画後期基本計画（平成29年度～令和3年度） 第1章 自然と共生する快適なまちづくりの推進 第2節 道路・交通網の整備 生活道路の機能拡充：町道、県道等生活道路については分節、閉塞区間の重点的な整備を進め、狭隘道路や拡幅や歩道設置、バリアフリー化を推進します。</p> <p>【目標】 白田地区計画水路改修区間（180.5m）のうち、車両等が安心してすれ違い通行できる割合 現状 50.0%（令和元年度） 最終目標 100.0%（令和6年度）</p>		
<p>事業開始年度</p>	<p>平成27年度</p>	<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和6年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>完成までに10年間を要するため。</p>		

	成果目標	成果指標		単位	評価年度		
			成果実績	%	令和7年度		
交付金事業の成果目標及び成果実績	白田地区計画水路改修区間のうち、車両等が安心してすれ違い通行できる割合100%	改修済み延長÷改修計画延長×100	目標値	%	100		
			達成度	%	0.0%		
			評価年度の設定理由				
	改修計画区間の事業完了予定年度の翌年度に実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	29年度	30年度	元年度
	水路改修延長		活動実績	m	18.5	17.8	19.0
			活動見込	m	18.5	17.8	19.0
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費等	29年度	30年度	元年度		備考		
総事業費	4,566,240	4,590,000	4,565,000				
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000				

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
水路改修工事	一般入札	有限会社 中川建設	4,565,000
交付金事業の担当課室	東伊豆町建設課		
交付金事業の評価課室	東伊豆町調整課		

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	池の谷・閑蔵飲料水供給施設 取水施設整備工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町
交付金事業実施場所		川根本町千頭地内
交付金事業の概要	背面取水装置（取水能力50～100m ³ /日） 1式 維持管理に負担のかかる多孔管による取水に替えて、背面取水装置に改良することで、安定的な取水と維持管理業務の軽減を図ります。	

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 第3章 生活環境・基盤整備分野 快適に安心して暮らせるふるさと 3-2 生活環境 3-2-4 水道 目指すべき方向性：「安心・衛生的な生活環境の維持」</p> <p>目標：人口減少や高齢化により飲料水供給施設の維持が難しくなっている地区について、良質な水道水を安定供給できるよう支援を行います。 ・維持管理に負担のかかる多孔管による取水に替えて、町内で多数の実績のある背面取水装置に改良することで、安定的な取水と維持管理の軽減を図ります。 本事業実施水源地の取水不能回数 0回（令和2年度）</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>令和元年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和元年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>						
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和2年度</p>	
	<p>本事業実施水源地の取水不能回数 0回</p>	<p>取水不能回数</p>	<p>成果実績</p>	<p>回</p>		
			<p>目標値</p>	<p>回</p>	<p>0</p>	
			<p>達成度</p>	<p>%</p>		
	<p>評価年度の設定理由</p>					
	<p>令和元年度事業のため。</p>					
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>						
<p>無</p>						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	背面取水装置設置数	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,465,000					
交付金充当額	2,940,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	2,940,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
取水施設整備工事		指名競争入札	(有)ゴトー鉄工 (川根本町)		3,465,000	
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室				
交付金事業の評価課室		川根本町くらし環境課生活環境室				

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下条字田尻地内農業用水路法面保護工事	富士宮市	3,897,167	3,897,167	総事業費 5,612,200
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	源道寺町地内用排水路改修工事	富士宮市	3,300,000	3,300,000	総事業費 4,158,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下条字田尻地内農業用水路法面保護工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富士宮市
交付金事業実施場所		富士宮市下条地内
交付金事業の概要	<p>当該農業用水路は、地元運営協力会に維持管理をお願いしています。水路脇は土の法面となっており、年に2回の草刈り等を実施しているが、協力会会員の高齢化や作業員の減少、草刈り作業中の怪我など維持管理に苦慮しています。これにより、土の法面にモルタル吹付けを実施し、草刈りなどの作業を軽減するための法面保護工事です。</p> <p> 施工延長 L=213.4m 土工 1式 法面工 1式（モルタル吹付工 A=300㎡） 付帯工 1式 </p>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第5次富士宮市総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本目標2：富士山の麓から想像力と活力がみなぎるまちづくり 政策2：美しい富士山と農林水産業が共存するまち（農林水産業） 施策1：農業の振興 （2）生産基盤の整備の促進と保全 農業生産性の向上や集落の総合的な居住環境の整備を図るため、土地改良事業及び農道や用排水路の改良整備など優良農地の整備・保全に努めます。</p> <p>目標：当該水路総延長 L=1,435m 容易な用排水路の維持管理の割合 現状 43%（平成30年度） 中間目標 54%（令和元年度） 最終目標 63%（令和2年度）</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和元年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和2年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>要望箇所完成までに2年間を要するため</p>				
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>	<p>単位</p>	<p>評価年度</p>	<p>令和2年度</p>
<p>用意な用排水路の維持管理の割合54%</p>		<p>(H30以前の整備済延長+R1年度整備延長)÷水路総延長×100</p>	<p>成果実績</p>	<p>%</p>	<p>58.0</p>
			<p>目標値</p>	<p>%</p>	<p>54.0</p>
			<p>達成度</p>	<p>%</p>	<p>107.4%</p>
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>中間目標を定め、毎年度評価が可能のため</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p></p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	年度
	施工延長	活動実績	m	213		
		活動見込	m	160	79.1	
		達成度	%	133.4%	0.0%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	年度	備考		
総事業費	5,612,200					
交付金充当額	3,897,167					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3,897,167					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
水路改修工事		公募型指名競争入札		(株)丸進建設		5,612,200
交付金事業の担当課室		富士宮市環境部環境企画課				
交付金事業の評価課室		富士宮市都市整備部河川課				

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	源道寺町地内用排水路改修工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富士宮市
交付金事業実施場所		富士宮市源道寺町地内
交付金事業の概要	<p>平成28年度に地元区より用水路未整備箇所の改修要望が提出されました。要望箇所は、空石積による水路であるため、漏水が激しく農営に苦慮しています。これにより、コンクリート2次製品による水路改修を実施し、水路の円滑な機能を確保するための工事となります。</p> <p> 施工延長 L=43.4m 土工 1式 水路工 L=43.4m（水路工 L=42.0m 現場打落差工 1箇所） 構造物撤去工 1式 仮設工 1式 </p>	

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第5次富士宮市総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本目標2：富士山の麓から想像力と活力がみなぎるまちづくり 政策2：美しい富士山と農林水産業が共存するまち（農林水産業） 施策1：農業の振興 （2）生産基盤の整備の促進と保全 農業生産性の向上や集落の総合的な居住環境の整備を図るため、土地改良事業及び農道や用排水路の改良整備など優良農地の整備・保全に努めます。</p> <p>目標：当該水路総延長 L=930m 円滑な用排水路の機能を有する割合 現状 65%（平成30年度） 最終目標 70%（令和元年度）</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>平成30年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和元年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>要望箇所完成までに2年間を要するため</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和元年度</p>	
	<p>円滑な用排水路の機能を有する割合70%</p>	<p>(H30以前の整備済延長+R1年度整備延長)÷水路総延長×100</p>	<p>成果実績</p>	<p>%</p>	<p>70.0</p>	
			<p>目標値</p>	<p>%</p>	<p>70.0</p>	
			<p>達成度</p>	<p>%</p>	<p>100.0%</p>	
	<p>評価年度の設定理由</p>					
	<p>事業が終了する最終目標年度であるため</p>					
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>用排水路総延長に対し、最終目標である70%の水路整備が完了した為、円滑な用排水路の機能が確保されました。</p>						
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>						
<p>無</p>						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	年度	
	施工延長		活動実績	m	64.5	43.4	
			活動見込	m	64.5	44.5	
			達成度	%	100.0%	97.5%	
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	年度	備考			
総事業費	6,300,720	4,158,000					
交付金充当額	4,607,000	3,300,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,607,000	3,300,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
水路改修工事		公募型指名競争入札		株式会社 笹原建設		4,158,000	
交付金事業の担当課室	富士宮市環境部環境企画課						
交付金事業の評価課室	富士宮市都市整備部河川課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大井町静居寺橋線舗装工事事業	島田市	6,067,000	6,067,000	総事業費 8,405,100
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	阿知ヶ谷東光寺線舗装工事事業	島田市	5,000,000	5,000,000	総事業費 7,678,000
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	川口鍋島線改良工事事業	島田市	5,000,000	5,000,000	総事業費 7,871,600
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道西地名線道路改良工事	川根本町	11,810,000	11,810,000	総事業費 15,415,400
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道梅高中央線道路改良工事	川根本町	10,930,000	10,930,000	総事業費 15,864,200

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	大井町静居寺橋線舗装工事事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		島田市
交付金事業実施場所		島田市中央町・中溝四丁目 地内
交付金事業の概要		<p>当該路線は、地元住民や企業等、地域にとって欠くことができない道路であり、生活道路として多く利用されています。地下埋設物が多いこともあり、経年劣化による舗装の損耗が著しいことから、舗装を改修し道路利用者の安全を図ります。</p> <p>施工延長：157m</p>

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に係る主要政策・施策 第2次島田市総合計画（平成30年度～令和7年度） 前期基本計画（平成30年度～令和3年度） 6 都市基盤 6-1 安全で快適な生活基盤を整える 1. 生活道路の整備を計画的に進めます 日常生活に欠くことのできない道路について、幅員が狭い箇所や舗装の劣化が激しい箇所などを計画的に改修していきます。</p> <p>目標： 市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%（令和3年度）</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>令和元年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和5年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>施工完了までに5年間を要するため。</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和4年度</p>	
	<p>市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%</p>	<p>市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度（設問に対し、「満足」「やや満足」と答えた人の数÷全体回答数×100）</p>	<p>成果実績</p>	<p>%</p>		
			<p>目標値</p>	<p>%</p>	<p>40.0</p>	
			<p>達成度</p>	<p>%</p>		
	<p>評価年度の設定理由</p>					
	<p>第2次島田市総合計画前期基本計画の評価年度</p>					
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>バリアフリーの観点を取り入れ、すべての道路利用者が安全に利用できるよう、引き続き事業を行なっていく。</p>						
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>						
<p>無</p>						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	工事延長		活動実績	m	157		
			活動見込	m	157		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等		令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考		
総事業費		8,405,100					
交付金充当額		6,067,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		6,067,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額		
舗装工事		指名競争入札	株式会社エコワーク		8,405,100		
交付金事業の担当課室		島田市都市基盤部建設課					
交付金事業の評価課室		島田市都市基盤部建設課					

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	阿知ヶ谷東光寺線舗装工事事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		島田市
交付金事業実施場所		島田市阿知ヶ谷地内
交付金事業の概要	市道阿知ヶ谷東光寺線の舗装の摩耗劣化が著しく、通行車両の安全性が確保されていないことから舗装修繕工事を実施します。 施工延長：33m	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 第2次島田市総合計画（平成30年度～令和7年度） 前期基本計画（平成30年度～令和3年度） 6 都市基盤 6-1 安全で快適な生活基盤を整える 1. 生活道路の整備を計画的に進めます 日常生活に欠くことのできない道路について、幅員が狭い箇所や舗装の劣化が激しい箇所などを計画的に改修していきます。</p> <p>目標： 市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%（令和3年度）</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和元年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和6年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>施工完了までに6年間を要するため。</p>				
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>	<p>成果実績</p>	<p>単位</p>	<p>評価年度</p>
					令和4年度
			目標値	%	40.0
	市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%	市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度（設問に対し、「満足」「やや満足」と答えた人の数÷全体回答数×100）	達成度	%	
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>第2次島田市総合計画前期基本計画の評価年度</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>舗装の劣化が激しい箇所が残っているため、成果目標達成のため次年度も引き続き事業を行なっていく。</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	工事施工延長		活動実績	m	33		
			活動見込	m	33		
			達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考			
総事業費	7,678,000						
交付金充当額	5,000,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	5,000,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
舗装工事		指名競争入札		花菱建設株式会社		7,678,000	
交付金事業の担当課室		島田市都市基盤部建設課					
交付金事業の評価課室		島田市都市基盤部建設課					

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	川口鍋島線改良工事事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		島田市
交付金事業実施場所		島田市身成地内
交付金事業の概要	<p>平成25年度の豪雨により当該路線の一部区間で切土法面の崩壊が起こり、災害復旧を行いました。崩壊箇所前後のモルタル吹付けにおいても、亀裂や道路側溝の変状が見られ、今後の降雨により崩壊する可能性があります。このため、早急に調査を実施し調査結果に応じた対策工事を行う必要があります。</p> <p>施工延長：51.1m 増厚吹付工：200㎡</p>	

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に係る主要政策・施策 第2次島田市総合計画（平成30年度～令和7年度） 前期基本計画（平成30年度～令和3年度） 6 都市基盤 6-1 安全で快適な生活基盤を整える 1. 生活道路の整備を計画的に進めます 日常生活に欠くことのできない道路について、幅員が狭い箇所や舗装の劣化が激しい箇所などを計画的に改修していきます。</p> <p>目標： 市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%（令和3年度）</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>平成30年度</p>	<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和2年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>施工完了までに3年間を要するため。</p>				
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>	<p>成果実績</p>	<p>単位</p>	<p>評価年度</p>
					令和4年度
			目標値	%	40.0
	市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度 40.0%	市民意識調査「安心して暮らせる居住環境の整備」における市民満足度（設問に対し、「満足」「やや満足」と答えた人の数÷全体回答数×100）	達成度	%	
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>第2次島田市総合計画前期基本計画の評価年度</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>依然として法面劣化部が残っているため、成果目標達成のため次年度も引き続き事業を行なっていく。</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
	工事施工延長		活動実績	m	21	51.1	
			活動見込	m	21	51.1	
			達成度	%	100.0%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考			
総事業費	7,344,000	7,871,600		15,215,600			
交付金充当額	5,067,000	5,000,000		10,067,000			
うち文部科学省分				0			
うち経済産業省分	5,067,000	5,000,000		10,067,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額		
法面工事		格付公募型一般競争入札	栗原建材産業株式会社		7,871,600		
交付金事業の担当課室		島田市都市基盤部建設課					
交付金事業の評価課室		島田市都市基盤部建設課					

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
4	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道西地名線道路改良工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町
交付金事業実施場所		川根本町地名地内
交付金事業の概要	<p>工事延長 L=171.05m、道路幅員 W=4.0m、擁壁工 L=10m、舗装工 A=653m² 西地名地区の住民は、地名地区までの移動の際、町道西地名線及び町道地名中央線を通っていますが、共に道路幅員が狭く、対向車とのすれ違いが困難です。 今回地名区より、町道西地名線の道路改良工事の要望を受けたのに伴い、電源立地地域対策交付金を活用し、本事業を実施したい。</p>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 第3章 生活環境・基盤整備分野 快適に安心して暮らせるふるさと 3-1 地域基盤 3-1-2 道路・公共交通 目指すべき方向性：「快適に安心して利用できる交通体系の整備」 「だれもが利用しやすいまちづくりの整備」</p> <p>目標：生活道路整備率を現状値（平成28年度）86.5%から目標値（令和8年度）87.2%に上げることを目指す。 ※生活道路整備率：幅員3.5m以上の舗装済み道路延長÷舗装済み道路延長×100</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>令和元年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和元年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>						
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和8年度</p>	
	<p>生活道路整備率 87.2%</p>	<p>生活道路整備率：幅員3.5m以上の舗装済み道路延長÷舗装済み道路延長×100</p>	<p>成果実績</p>	<p>%</p>		
			<p>目標値</p>	<p>%</p>	<p>87.2</p>	
			<p>達成度</p>	<p>%</p>		
	<p>評価年度の設定理由</p>					
	<p>川根本町総合計画により、平成28年度と令和8年度の比較をします。</p>					
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>						
<p>無</p>						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	工事延長		活動実績	m	171.05	
			活動見込	m	171.05	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	15,415,400					
交付金充当額	11,810,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	11,810,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
道路改良工事		指名競争入札		㈱友田組		15,415,400
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室				
交付金事業の評価課室		川根本町くらし建設課建設事業室				

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
5	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道梅高中央線道路改良工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町
交付金事業実施場所		川根本町梅高地内
交付金事業の概要	<p>工事延長 L=56.43m、道路幅員 W=5.0m、石積工 A=128m²、舗装工 A=285m² 梅高地区の住民は、上長尾地区までの移動の際、町道梅高中央線を通っていますが、道路幅員が狭く、対向車とのすれ違いが困難です。 今回梅高区より、町道梅高中央線の道路改良工事の要望を受けたのに伴い、電源立地地域対策交付金を活用し、本事業を実施する。</p>	

<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 第3章 生活環境・基盤整備分野 快適に安心して暮らせるふるさと 3-1 地域基盤 3-1-2 道路・公共交通 目指すべき方向性：「快適に安心して利用できる交通体系の整備」 「だれもが利用しやすいまちづくりの整備」</p> <p>目標：地区からの本事業実施箇所の町道整備にかかる要望件数 0件（令和2年度）</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和元年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>		<p>令和元年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>	<p>単位</p>	<p>評価年度</p>	<p>令和2年度</p>
<p>地区からの本事業実施箇所の町道整備にかかる要望件数 0件</p>	<p>町道整備の要望件数</p>	<p>成果実績</p>	<p>件</p>		
		<p>目標値</p>	<p>件</p>	<p>0</p>	
		<p>達成度</p>	<p>%</p>		
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>令和元年度事業のため。</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	工事延長		活動実績	m	56.43	
			活動見込	m	56.43	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	15,864,200					
交付金充当額	10,930,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	10,930,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法	契約の相手方		契約金額	
道路改良工事		指名競争入札	(株)友田組		15,864,200	
交付金事業の担当課室	川根本町くらし環境課環境政策室					
交付金事業の評価課室	川根本町くらし建設課建設事業室					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	本川根斎場火葬炉制御盤更新工事	川根本町	4,930,000	4,930,000	総事業費 5,280,000
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	川根本町農林業センタートラック更新事業	川根本町	3,990,000	3,990,000	総事業費 4,610,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	本川根斎場火葬炉制御盤更新工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町
交付金事業実施場所		川根本町上岸地内
交付金事業の概要	制御盤更新 1式 耐用年数が過ぎているため、制御盤を更新することで適正な管理・運営に努めていきます。	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） 基本計画 第3章 生活環境・基盤整備分野 快適に安心して暮らせるふるさと 3-2 生活環境 3-2-3 衛生 目指すべき方向性：「安心・衛生的な生活環境の維持」</p> <p>目標：制御盤更新により、安定した火葬業務を行い、利用者が安心して斎場を使用できる環境を整えます。 また、定期的な点検を実施しながら適正な管理・運営に努めていきます。 制御盤故障による未実施件数 0件（令和2年度）</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和元年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和元年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>	<p>単位</p>	<p>評価年度</p>	<p>令和2年度</p>
<p>制御盤故障による未実施件数 0件</p>	<p>制御盤故障による未実施件数</p>	<p>成果実績</p>	<p>件</p>		
		<p>目標値</p>	<p>件</p>	<p>0</p>	
		<p>達成度</p>	<p>%</p>		
<p>評価年度の設定理由</p>					
<p>令和元年度事業のため。</p>					
<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>					
<p>無</p>					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	火葬炉制御盤更新	活動実績	式	1		
		活動見込	式	1		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	5,280,000					
交付金充当額	4,930,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	4,930,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
火葬炉制御盤更新工事		単独随意契約		富士建設工業(株)		5,280,000
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室				
交付金事業の評価課室		川根本町くらし環境課生活環境室				

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	川根本町農林業センタートラック更新事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		川根本町
交付金事業実施場所		川根本町地名地内
交付金事業の概要	<p>資機材、生産物等の運搬トラック更新（購入） 1台 【仕様概要】 標準ボディ・全低床・積載量2トン・2WD・マニュアル車・BlueTec搭載 新規車両に更新することで、肥料や作業用資機材などの運搬作業を効率良く行いながら、排出ガスによる圃場作物や周りの環境への悪影響を削減し、環境にやさしい作業を心掛ける。</p>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第2次川根本町総合計画（平成29年度～令和8年度） ○基本計画 第2章 重点戦略 川根茶・温泉・自然 川根本町の強みを活かすプロジェクト 1 川根茶 地域資源の価値の向上 ・生産の根底を支える担い手の育成・確保や生産基盤の強化を推進する ○基本計画 第3章 産業・労働分野 お茶と温泉、活気ある産業に満ちたふるさと 6-1 農林業 目指すべき方向性：「農林業の生産性向上と経営の再構築の促進」 目標：更新車両を150日以上稼動する。（令和2年度）</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和元年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和元年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>	<p>単位</p>	<p>評価年度</p>	<p>令和2年度</p>
<p>更新車両を150日以上稼動する</p>	<p>稼動日数</p>	<p>成果実績</p>	<p>日</p>	<p>日</p>	<p>150</p>
		<p>目標値</p>	<p>日</p>		
		<p>達成度</p>	<p>%</p>		
	<p>評価年度の設定理由</p>				
	<p>令和元年度購入のため。</p>				
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>				
	<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>				
	<p>無</p>				

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	年度	年度
	車両購入台数	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100.0%		
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	4,610,000					
交付金充当額	3,990,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3,990,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
車両購入		指名競争入札		(株)カーケア中原 (川根本町)		4,610,000
交付金事業の担当課室		川根本町くらし環境課環境政策室				
交付金事業の評価課室		川根本町農林課農林業センター				